

* 呼吸器病センター (呼吸器外科) スタッフのご紹介 *



診療部長
川野 亮二
(かわの りょうじ)

- 専門分野
 - 呼吸器外科
- 専門医認定/資格など
 - 日本呼吸器外科学会専門医/指導医/評議員
 - 日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医/気管支鏡指導医
 - 日本外科学会専門医/指導医
 - 日本呼吸器学会専門医
 - 日本がん治療認定医機構がん治療認定医
 - 日本レーザー医学会レーザー専門医
 - 日本抗がん化学療法学会認定医
 - 肺がんCT検診認定機構認定医
 - 日本禁煙学会認定指導医
 - 日本医師会認定産業医/健康スポーツ医
 - 日本臨床細胞学会細胞診専門医
 - 医学博士



医長
小林 零
(こばやし れい)

- 専門分野
 - 呼吸器外科
- 専門医認定/資格など
 - 日本外科学会専門医/指導医
 - 日本呼吸器外科学会専門医/評議員
 - 日本呼吸器学会専門医
 - 日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医
 - 肺がんCT検診認定機構認定医
 - 日本がん治療認定医機構がん治療認定医
 - 日本結核病学会結核・抗酸菌症認定医
 - 厚生労働省麻酔科標榜医
 - 厚生労働省がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会修了
 - 一般財団法人 ライフ・プランニング・センター
がんのリハビリテーション研修修了

SASセンター長
高橋 保博
(たかはし やすひろ)

- 専門分野
 - 呼吸器外科
 - 睡眠時無呼吸症候群

医員
永山 加奈
(ながやま かな)

- 専門分野
 - 呼吸器外科
- 専門医認定/資格など
 - 日本外科学会専門医
 - 呼吸器外科専門医合同委員会
(日本胸部外科学会・日本呼吸器外科学会) 呼吸器外科専門医
 - 厚生労働省がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会修了
 - 一般財団法人 ライフ・プランニング・センター
がんのリハビリテーション研修修了

医員
北原 佳奈
(きたはら かな)

- 専門分野
 - 呼吸器外科
- 専門医認定/資格など
 - 日本外科学会専門医
 - 日本救急医学会・日本外傷学会・日本外傷診療研究機構
JATECコース修了
 - 日本静脈経腸栄養学会・日本外科代謝栄養学会
NST医師教育セミナー修了
 - 一般財団法人 ライフ・プランニング・センター
がんのリハビリテーション研修修了

IMSグループからのお知らせ

医療・介護のことでお悩みはありませんか？

IMSグループイムス総合サービスセンターが、みなさまからの医療・介護のご相談をお受けいたします。詳しくはホームページをご覧ください。

来訪もしくは、お電話かホームページ〔メールフォーム〕よりお問い合わせください。

0800-800-1632 (代表) **03-3989-1141** (代表)

※「050」からはじまるIP電話および国際電話からはご利用いただけません。 受付時間/平日8:30~17:30 土曜日8:30~12:30 (日祝・年末年始休み)

イムス総合サービスセンターのサービス内容や、IMSグループの最新情報をご覧ください。

<http://www.ims.gr.jp/gscenter/>

〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-21-11 オーク池袋ビルディング8F

板橋中央総合病院 地域広報誌
PLAZA IMS(プラザ イムス) Vol.56 夏号
発行: 板橋中央総合病院 企画広報室
発行日: 2019年7月

IMS(イムス)グループ 医療法人社団 板橋中央総合病院
〒174-0051 東京都板橋区小豆沢2-12-7
TEL.03(3967)1181

— 理念 —
安全で最適な医療を提供し、
「愛し愛される病院」として社会に貢献する。

〈基本方針〉 Fundamental Purpose

1. 二次救急指定病院として「断らない医療」を提供するために全力を尽くす。
2. 地域中核病院として地域連携を強化し、紹介・逆紹介に注力して地域包括ケアシステムに貢献する。
3. IMSグループ基幹病院として接遇マネーとコミュニケーション能力を備えた職員を育成する。



プラザ イムス 夏号 Vol.56

板橋中央総合病院

「プラザ イムス」は、患者さま、ご家族のみなさまに院内やIMSグループの医療活動、病気に関する情報をお伝えするコミュニケーションペーパーです。

気胸センターのご紹介

この度、おかげさまでもちまして気胸センター発足から5年目を迎えることとなりました。当院の方針として、「救急車を断らない」、「他院からの紹介を断らない」をモットーに日々診療を継続してまいりました。

そのような背景から、「突然の胸痛」で発症する「気胸」の患者さまも24時間多数受け入れ、診療を行っております。気胸は数日の治療で改善することが多い疾患ではありますが、場合によっては治療に難渋し長期の入院を要することもあり、多彩な病態を示す疾患です。患者さまの病態に応じた質の高い治療を提供できるように、日々努力してまいり所存です。

平成28年度には、厚生労働省より公表された全国気胸治療件数ランキングにおいて全国第2位となり、地域に果たす役割は益々大きくなっています。

*** 当院の気胸治療件数 ***

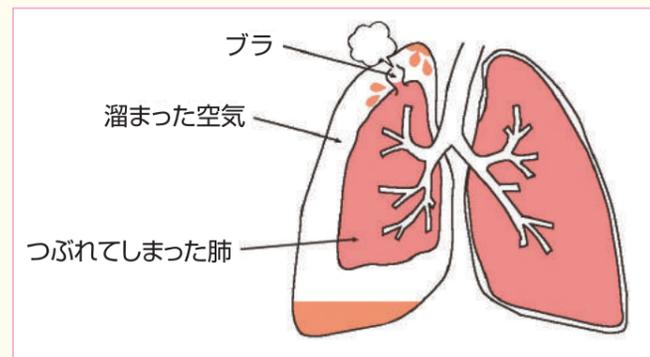
順位	施設名	件数
1	日産厚生会玉川病院	318
2	板橋中央総合病院	171
3	仙台厚生病院	159
4	国立病院機構西新潟中央病院	142
5	大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院	136
6	埼玉県立循環器・呼吸器病センター	128
7	大阪府立病院機構 大阪はびきの医療センター	127
8	東北医科薬科大学病院	121
9	名古屋第二赤十字病院	120
10	名古屋第一赤十字病院	116

気胸センター 気胸 Q & A にお答えします



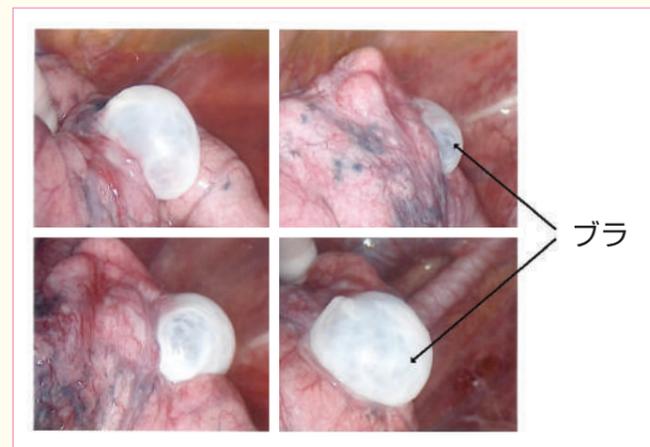
気胸とは?

A 通常、肋骨と筋肉で形成された胸壁に囲まれた空間＝「胸腔」に肺は隙間なく広がっていますが、その胸腔に空気が溜まってしまふことを気胸といいます。気胸になると、空気に押されて肺がつぶれてしまい、呼吸がづらくなったり、痛みが出てきたりします。



なぜ空気が溜まるの?

A 気胸にはいくつか種類がありますが、最も一般的な「自然気胸」の場合を説明します。肺の一部にブラという病変をもっている方が時々います。ブラは脆弱な組織であり、原因はあまりわかっていませんが、時に破裂してしまい、そこから空気が胸腔内へもれてしまうのです。



ブラ

どんな症状?

A 前胸部や肩の痛みを訴える方が多いです。「ポコポコ音がする感じ」と表現する方もいます。また、立っているときより、横になった方が症状を感じやすいことが多いです。急激に症状が出る場合と、徐々に症状が強くなっていく場合とがあります。

どういう人がなりやすいの?

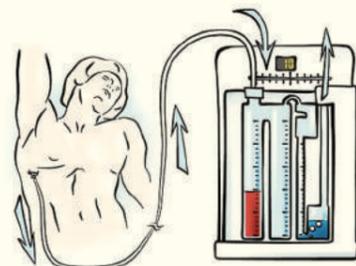
A 「自然気胸」は10代から20代のやせ型の男性に多いといわれています。

診断方法は?

A レントゲン写真やCTなどの画像検査を行って診断します。

治療方法は?

A 気胸は肺のつぶれ具合により、「軽症」・「中等症」・「重症」の3段階に重症度が分けられます。「軽症」の方は、安静にして経過をみます。「中等症」以上の方は、胸腔にドレーン(管)を挿入して、溜まった空気を抜く処置を行います。この状態で経過をみて、肺にできてしまった穴が自然とふさがるのを待ちます。



命にかかわることもあるの?

A 肺が完全につぶれてしまう「重症」の場合、心臓にまで空気の圧力が加わり、血圧が下がってショック状態になってしまうことがあります。また、肺(特にブラの部分)と胸壁の間に血管が形成されている場合は、気胸になるとその血管が裂けて大量出血をすることが稀にあり、緊急手術が必要になることがあります。肺気腫や間質性肺炎など、もともと持っている肺疾患が原因で起こる「続発性気胸」の場合、呼吸不全に陥って人工呼吸器を装着しなければいけなくなることがあります。

なぜ手術をするの?

A 気胸の一番の特徴は、再発が多いことです。自然と治癒した場合でも、ブラは残ったままなので、約40-50%の方が再発するといわれています。したがって、再発を繰り返す場合は、ブラを切除する手術を行います。また、ドレーンを入れて経過をみても、自然とブラの穴がふさがらない「難治性」のことがあり、その場合も手術を行います。

どんな手術?

A 全身麻酔で行う「胸腔鏡手術」が主流です。脇の下あたりに数mm～1cm程度の小さなキズを2-3箇所つくり、胸腔鏡という棒状のカメラを挿入して胸腔内を観察しながら、ブラの部分だけを小さく切り取ります。肺の切り口には、特別なシートを貼ったり、糊をまいたりして再発予防の工夫をします。所要時間は1時間程度であり、通常術後2～3日後に退院できます。



手術できない場合は?

A 慢性呼吸不全やその他の併存症のため手術ができない方には、薬剤を胸腔内に注入する「胸膜癒着療法」や、空気漏れの原因となっている気管支の枝に内視鏡を使ってシリコンで栓をする「気管支塞栓術」を行います。

気胸にならないようにするには?

A ブラができる原因はよくわかっていませんが、喫煙と関連していることは指摘されています。したがって、気胸が再発しないように禁煙することが大事です。ブラが破裂する原因もあまりわかっていませんが、気胸が生じているときに気圧の変化を受けやすい環境はよくないため、スキューバダイビングや飛行機に乗ることは避けていただきます。

さいごに

気胸と似たような症状がある方、気胸の再発で悩んでいる方、特殊な気胸と診断された方、治療を急いでいらっしゃる方、我々にいつでもご相談ください。一緒に解決していきましょう。



医員
永山 加奈
(ながやま かな)
● 専門分野
● 呼吸器外科
● 専門医認定/資格など
● 日本外科学会専門医
● 呼吸器外科専門医合同委員会
(日本胸外科学会・日本呼吸器外科学会)
● 呼吸器外科専門医
● 厚生労働省がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会修了
● 一般財団法人 ライフ・プランニング・センターがんのリハビリテーション研修修了